

普及啓発・人材育成推進方策検討ワーキンググループ  
第7回会合 議事要旨 (案)

## 1 日時

平成24年8月28日(火) 16:00～17:00

## 2 場所

内閣府別館9階会議室

## 3 出席者(敬称略)

(主査)	小泉 力一	尚美学園大学大学院教授
(委員)	青田 哲	日本電信電話株式会社
	荒木 浩一	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
	伊藤 求	ニフティ株式会社
	井上 健一	日本放送協会
	井上 真由美	株式会社ミクシィ
	尾花 紀子	ネット教育アナリスト
	川上 隆	学校法人岩崎学園
	清水 啓一郎	ソフトバンクモバイル株式会社
	杉浦 昌	日本電気株式会社
	高橋 正和	日本マイクロソフト株式会社
	藤本 浩司	株式会社電通
	前田 典彦	株式会社カスペルスキー
	武笠 貴史	KDDI 株式会社
	村上 智	株式会社シマンテック
(事務局)	占部 浩一郎	内閣審議官
	泉 宏哉	内閣参事官
	近藤 玲子	企画調整官
	田平 有紀子	参事官補佐
	浅野 大樹	主査

## 4 資料

資料1 普及啓発・人材育成推進方策検討ワーキンググループ第6回会合 議事要旨

資料2 国際連携を活用した普及啓発活動の実施について

資料3 平成24年度の情報セキュリティ月間について

参考資料 普及啓発・人材育成推進方策検討ワーキンググループ委員名簿

## 5 議事概要

(1) 国際連携を活用した普及啓発活動について

事務局より資料2に沿って説明し、委員による意見交換が行われた。委員等

からは以下のような意見が述べられた。

【国際連携を活用した普及啓発活動の名称について】

- 「ウィークス」はとにかく、「イニシアティブ」はどういう目的なのかが自分の中で絞り切れていない。英語でやるのもいいが、日本語併記でやればよいと思う。
- 確かに、「ウィークス」は分かりにくい。10月は、「weeks (週)」と言われても、「month (月)」ではないのかと思ってしまう。2月にやる「情報セキュリティ月間」と一緒になってしまうので、月間を使いたくないという感覚は分かるが、「情報国際連携月間」にした方が日本人には、しっくりくるのでは。無理に月間を外さなくても、国際連携の4文字が入るだけで、ニュアンスは伝わると思う。
- 「イニシアティブ」や「運動」とかが出ているが、期間がない形にするか、または月間にあわせる方がいいと思う。
- 「イニシアティブ」は、セキュリティに限らず、色々な運動、活動等でなじみのある名称であり、強い意思を感じていいと思う。ただ、一般の方にとってどの程度なじみがあるのかが分からない。なじみがないのであれば「月間」を入れて、国内向けに分かりやすくするのもいいと思う。
- ネーミングは重要であるが、なかなか短いネーミングで中身を話すのは、難しいと思う。「Cyber Security Initiative 2012」は、何となくスマートだが、日本語併記にしたときに、やぼったい感じになる気がする。
- 一番いいと思ったのは、「ムーブメント」である。そういった「動き」にもっていく活動なのかなと捉えた。
- 日本語表記では、「セキュリティ」も「情報」もかかせないと思う。「国際」も国内ではないことを分かりやすくするために必要である。そうするとネーミングが長くなるのは仕方がない。「情報セキュリティ国際連携」までは外せないのではないか。何をやるのかを表記するものとして、後半の「イニシアティブ」が必要。英文表記にして日本語を短くするのも一案である。
- 補足だが、10月にやるということのきっかけは、1年間に2月だけではなくもう1つピークがあってもいいのではということである。ちょうど10月はASEANとの会議があり、米国やカナダも意識啓発月間としているので、国際連携を観点に入れて開催するというものである。なお、日本語と英語とでは、日本語の方がよく使うのではないかと思う。
- そうすると「運動」が一番わかりやすいだろう。
- カタカナはなじみがあるので、「キャンペーン」は多くの人になじみやすいのでは。
- 「情報セキュリティ国際協調月間」はどうか。活動を一緒にやるのか、別々にやるのか、取組の趣旨がよく分からないが、緩い形でやるのではと思った。
- 気持ちとしては分かるが、実際に「協調する」ストーリーが見えていないと少し言いにくいのでは。

- 2月の月間は国内でやる。10月は国際を協調的に進めていくという意味で「協調」はどうかという提案である。
- ネーミングは長くなると言っても今の提案程度なら問題ないのでは。「国際推進月間」というのも問題ない。
- 「推進」にすると、英語にしたときも「promotion」「co-promotion」となる。「プロモーション」の方がやりやすいかもしれない。「月間」が「活動」になっても「運動」になってもいいと思うが、「協調」「推進」という言葉がついた方がいいと思う。
- ネーミングはできれば短いにこしたことはない。「国際キャンペーン」という意見があったが、何をやるというのが入ってなくても国を越えて盛り上げるということは伝わると思う。「情報セキュリティ国際キャンペーン」というのは悪くないのではないか。
- 「国際キャンペーン」というのは悪くない。「ムーブメント」は、「イニシアティブ」と同じように、カタカナにすると分かりにくい。「啓発」は推す意見がないようなので外してもいいかなという気がする。
- 名称の使い方によってちょっと違ってくると思う。ポスターなどで「10月は〇〇である」というのであれば「月間」はついた方がいいと思うが、別の形でこの取組をというのであれば「月間」はなくてもいい。ネーミングの用途についてはどのようなものを考えているのか。
- 10月にはこだわりのない。「情報セキュリティキャンペーン」でもいいと思う。用途は、ポスター、バナー、壁紙に載せることを考えている。なお、10月に「情報化月間」があるため、国民が戸惑う可能性もあることから、「月間」は除外した方がいいと考えている。
- 「イニシアティブ」という言葉は力強くいいが、実際にどこかの国と具体的なものがないのであれば、今ここで使うのはもったいないし、中身よりも表題が力強くなる気がする。
- 「キャンペーン」は、プライベートカンパニーの商業キャンペーンとかぶると思い、少しネガティブな印象を持っていたが、いま調べてみたところ、様々な国際的な活動でも使用しているので、それほど違和感がないのではと思い直している。
- 国内だけでは「イニシアティブ」をつけると強くなる。「連携」といってもどこまで連携できるのか具体的ではないので、「普及」あるいは「推進」を「キャンペーン」とカタカナにするのがいい。
- 日英併記を進めるというのであれば、「キャンペーン」だと両方通じるし、力強さもあるのでいい。
- では、英語は事務局で工夫するとして、「情報セキュリティ国際キャンペーン」でよろしいか。(一同了承)ありがとうございました。

## (2) 情報セキュリティ月間(2月)について

事務局より資料3に沿って説明し、委員による意見交換が行われた。委員等からは以下のような意見が述べられた。

【重点テーマについて】

- テーマについては、分かりやすさの観点から、個人向けと企業向けに分けた方がいい。個人向けのスマートフォンについては、かなり大きな問題となっている。企業向けでは「不審メール対策」だと個別すぎる気がするので、「情報漏えい」の方が広く受け入れられるのではないかと思う。
- 個人向けのテーマとしてスマートフォンを取り上げることに大賛成である。最近では、小学生でもスマートフォンを持つようになってきているし、幼稚園でもタブレットを使った授業をるところもあるので、そういう意味でいい。ただし「セキュリティ対策」という言葉では、スマートフォンを盗まれないようにするという意味で捉えるなど、ピンとこない人がいるのではないかと思う。スマートフォンの中の情報を守ろうというメッセージにできるといい。スマートフォンは、携帯電話の延長ではなく、多くの情報が詰まっているPCと同じであることを認識させたい。そういう意味で「情報」という言葉を入れるべきだと思う。
- 「不審メール対策」という言葉はやめた方がいい。不審なものを払うのは簡単だが、本当に危ないものは不審ではない形でくるため意識しても分からない。ミスリードだと思う。
- 企業向けには、現実の事象として「だましメール」「だましサイトへの誘導」というのは大きな問題であると思う。企業自身を守るのか、それともお客様や広く一般の人を守るのかの2つがあると思うがどちらを念頭に置いているのか。企業自身のセキュリティ対策は色々なところで行っているため、NISCでやるのはどうかと思う。
- 顧客情報だけでなく、知的財産等の機密情報の漏えいも昨今問題になっているため、現段階では両方を想定している。しかし、焦点がぼやけるというのであれば一方に絞るという選択肢もあると思う。
- NISCという看板でやるのであれば、例えば「情報セキュリティは、企業経営の一環である」といった大上段の話があってもいいと思う。そういうのがないとぶら下がる企業の活動のアンブレラにならない。「企業責任としての情報セキュリティ」「組織責任としての情報セキュリティ」という企業向けのキャッチフレーズがあってもいいと思う。
- もっと分かりやすいメッセージをNISCとして出す必要がある。メッセージの内容については事務局で検討してほしい。テーマは個人向けと企業向けに分け、個人向けはスマートフォンのセキュリティ対策、企業向けは情報漏えい対策とし、それぞれのタイトルを具体的に考えることとしたい。

－ 以 上 －